

# 奥州市文化会館での新型コロナウイルス感染症予防に向けたガイドライン

令和4年1月8日版

新型コロナウイルス感染症予防のため、乙ホールの利用については次の基準のとおりお願いいたします  
(国内の感染者数の動向、岩手県内での感染者の発生状況等により、必要に応じて見直すものとします)

## 1 主催者様への協力依頼事項について

(1) 感染防止策に留意願います

- ① 飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底 ※収容率100%の場合
- ② 入退場時や休憩時間の密集を回避するための措置（時間差入退場等）
- ③ 演者と観客が直接触れないような措置
- ④ マスク着用・咳エチケットの徹底

※マスクを持参していない者がいた場合は主催者側でマスクを配布し、着用率100%を担保

- ⑤ 検温の実施（自宅での検温で、高熱がある場合には来館を自粛願います）
- ⑥ アルコール消毒液等での消毒・手洗い（手指消毒液は主催者で準備してください）
- ⑦ 定期的な換気（窓又は扉の開閉）
- ⑧ 主催者・参加者の連絡先確認、名簿の作成（提出していただく場合があります）

## 2 各施設の貸出可能人数について

(1) 大声での歓声、声援等がないことを前提としうるもの

施設名	定員	利用可能人数
大ホール	1,500人 (1階席のみ984人)	1,500人 (1階席のみ984人)
中ホール	504人	504人
展示室	200人	200人
リハーサル室	150人	150人
第1会議室	39人	39人
第2会議室	39人	39人
第1練習室	12人	12人
第2練習室	10人	10人
第3練習室	8人	8人
第1和室	24人	24人
第2和室	30人	30人
第3和室	20人	20人

※1 リハーサル室や練習室を音楽活動で使用する場合は、奥州市規程の別紙ガイドラインにより、チェックシートの提出をお願いいたします。

※2 大声の定義を「観客等が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」としこれを積極的に推奨又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

(2) 大声での歓声、声援等が想定されるもの

施設名	定員	利用可能人数
大ホール	1,500人 (1階席のみ984人)	748人 (1階席のみ490人)
中ホール	504人	252人
展示室	200人	100人
リハーサル室	150人	75人
第1会議室	39人	19人
第2会議室	39人	19人
第1練習室	12人	6人
第2練習室	10人	5人
第3練習室	8人	4人
第1和室	24人	12人
第2和室	30人	15人
第3和室	20人	10人

- ※1 リハーサル室や練習室を音楽活動で使用する場合は、奥州市規程の別紙ガイドラインにより、チェックシートの提出をお願いいたします
- ※2 大声の定義を「観客等が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」としこれを積極的に推奨又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

### 3 事前相談について

(1) 奥州市文化会館で下記に当てはまるイベント等を開催する場合は奥州保健所への事前相談（感染防止策）が必要となります。

- ① 他県からの移動を伴う参加者が含まれるもの ※参加人数に関わらず
- ② 宿泊を伴う（家族単位での宿泊を除く）もの ※参加人数に関わらず
- ③ 岩手県（復興危機管理室）へ事前相談をする場合

※ イベント開催の可否を決定するものではありません

連絡先

奥州保健所 企画管理課 TEL：0197-22-2861 FAX：0197-25-4106

(2) 奥州市文化会館でイベントを開催する際は収容率の上限を50%（大声あり）又は100%（大声なし）とし、感染防止策への対応状況を確認する[チェックリスト](#)をイベント主催者が作成・HP等で公表し、イベント終了日から1年間保管することが必要となります。

なお、全国的な移動を伴うイベント又は1,000人超が参加するイベントを対象に実施していた岩手県への事前相談、実績疎明表等の提出は不要となりました。